語学・学力試験／資格

英語

TOEFL iBT®
英語圏の大学などへの留学希望者を対象とした英語能力試験。大学レベルの英語を使用・理解する能力を測定。世界 150か国、11,000 以上の大学・機関が利用。
〈国内問合先〉
（一社）CIEE国際教育交換協議会 https://www.toefl-ibt.jp/index.html
プロメトリック（株）http://ac.prometric-jp.com/toefl/jp/online.html

IELTS（International English Language Testing System）
英語圏や、欧州各国の大学などへの留学希望者の英語力を評価する試験。
〈国内問合先〉
（公財）日本英語検定協会　https://www.eiken.or.jp/ielts/
（一財）日本スタディ・アブロード・ファンデーション（JSAF）
https://jsaf-ieltsjapan.com/

PTE Academic（Pearson Test of English Academic）
英語圏の大学などへの留学希望者を対象としたコンピューター形式（CBT）の英語能力試験。結果は5営業日以内に閲覧可能。
〈国内問合先〉
ピアソン・ジャパン（株）
https://www.pearson.co.jp/products_services/assessment/pte-academic/

英検（実用英語技能検定）
日本人向けの英語技能を測定する語学試験。学習レベルに応じた級を設定している。アメリカ、オーストラリア、カナダなどの大学と高校の一部で、英語力証明資格として認められている。
〈国内問合先〉
（公財）日本英語検定協会 https://www.eiken.or.jp/eiken/

TOEFL Junior®
英語を母国語としない中高生向けの英語試験。「読む」「聞く」の2技能を測定する Standard（CEFRのA1 ～ B2レベル）と「話す」技能を測る Speaking（CEFRのA2 ～ B2レベル）がある。
〈国内問合先〉
（株）公文教育研究会 グローバル・コミュニケーション & テスティング
https://gc-t.jp/

AEAS（Australian Education Assessment Services）
オーストラリア留学を目指す小中高生向けの英語試験。
〈問合先〉
Australian Education Assessment Services https://www.aeas.com.au

CEFRとは？
Common European Framework of Reference for Languages（欧州言語共通参照枠）の略。学習者がその言語を用いて具体的に何ができるかという観点から、初級（A1・A2）、中級（B1・B2）、上級（C1・C2）の6段階で評価を行います。国を越えた教育や就労を促進するため、欧州言語の語学試験はこの基準を使ってレベルを設定しています。さらに近年では、中国語や英語など欧州外の検定試験や日本の大学入試などでもCEFRを取り入れ始めており、重要性が増しています。

ドイツ語

TestDaF（Test Deutsch als Fremdsprache）
主にドイツの大学への留学希望者を対象としたドイツ語能力試験。CEFRのB2からC1のレベルに相当する。全項目の評価が一定レベル以上であれば、入学に必要な語学力を有すると認められる。東京ドイツ文化センターと獨協大学で受験可能。
〈国内問合先〉
ドイツ文化センター　https://www.goethe.de/ins/jp/ja/sta/tok/prf.html
獨協大学教育支援センター
https://www.dokkyo.ac.jp/research/support_center/language/german/testdaf.html

ゲーテ・ドイツ語検定試験（Goethe-Zertifikat）
ドイツの公的文化機関であるゲーテ・インスティトゥート（Goethe Institut）が行っている語学試験。CEFRのA1からC2のレベルまであり、各大学の求めるレベルに合格していれば、ドイツ語試験が免除される。東京と大阪のドイツ文化センターで受験可能。
〈国内問合先〉
ドイツ文化センター https://www.goethe.de/ins/jp/ja/spr/prf.html

ÖSD（Österreichisches Sprachdiplom Deutsch）
オーストリア政府公認のドイツ語能力検定試験。CEFRのA1からC2までのレベルがある。ドイツ語圏の大学において、入学に必要な語学能力の証明書として認められている。札幌、東京、名古屋、大阪、福岡で受験可能。
〈国内問合先〉
ÖSD 日本事務局　http://flc.kyushu-u.ac.jp/~de/oesd/

オランダ語

CNaVT（Certificaat Nederlands als Vreemde Taal）
外国語としてのオランダ語能力を測る公式検定試験。CEFR A2からC1の4レベルがあり、大学などを目指す場合はB2の “Educatief Startbekwaam” を受験する。結果は合否によって判定。毎年5月に東京の駐日ベルギー王国大使館で実施。
〈国内問合先〉
（公財）アーツフランダース・ジャパン　http://www.flanders.jp/category/dutch

フランス語

DELF（Diplôme d'études en langue française）
DALF（Diplôme approfondi de langue française）
フランス国民教育省が認定するフランス語資格試験。DELFはCEFRのA1からB2まで、DALFはC1とC2のレベルがある。DALF C1以上に合格すると、フランスの大学学部入学のためのフランス語試験が免除される。日本国内に8か所試験センターがあり年2回試験を実施。
〈国内問合先〉
日本フランス語試験管理センター　http://delfdalf.jp/

TCF（Test de Connaissance du Français）
フランス国民教育省が認定するフランスの大学への留学希望者を対象としたフランス語資格試験。フランスの大学に出願する際に公式にフランス語能力を証明できる。得点に応じて受験者のレベルをCEFRの6段階で判断する。東京・京都・大阪ではTCFの必須試験をオンラインで受験できる。（TCF SO）
〈国内問合先〉
日本フランス語試験管理センター　http://delfdalf.jp/

イタリア語

イタリア政府認定のイタリア語検定試験のうち、3種類の試験が国内で受験可能。どの試験も、CEFRのA1からC2までのレベルがあり、B2以上の合格認定証を提出すれば、大学・音楽院・美術学院の入学試験でイタリア語試験が免除される。

CILS（Certificazione di Italiano come Lingua Straniera）
〈国内問合先〉
イタリア文化会館　https://www.iictokyo.com/certi/cils.html

CELI（Certificati di Lingua Italiana）
〈国内問合先〉
イタリア文化会館　https://www.iictokyo.com/certi/celi.html

PLIDA（Progetto Lingua Italiana Dante Alighieri）
〈国内問合先〉
ダンテ・アリギエーリ協会東京支部　http://www.il-centro.net/wpd/

スペイン語

DELE（Diplomas de Español como Lengua Extranjera）
スペイン教育・職業訓練省公認のスペイン語検定試験。CEFR に対応したA1からC2までのレベルを設定。スペイン語圏の大学に出願する際のスペイン語能力の証明となる。国内各都市で受験できる。
〈国内問合先〉
インスティトゥト・セルバンテス東京
https://tokio.cervantes.es/jp/dele_diplomas/information_diplomas_spanish.htm

SIELE（Servicio Internacional de Evaluación de la Lengua Española）
オンラインシステムでスペイン語能力を判定する国際的評価試験。CEFRに対応したA1からC1までのレベルを設定。南米を含むスペイン語圏各国の大学に入学するための語学能力の証明書として認められる。インスティトゥト・セルバンテス東京で受験可能。
〈国内問合先〉
インスティトゥト・セルバンテス東京
https://tokio.cervantes.es/jp/dele_diplomas/information_diplomas_spanish.htm

中国語

HSK（漢語水平考試）
中国政府が認定する中国語検定試験。中国の大学への留学希望者が公式に語学力を証明できる。1 ～ 6級があり、6級が最高級。CEFRに対応している。
〈国内問合先〉
HSK 日本実施委員会　http://www.hskj.jp/

TOCFL（華語文能力試験）
台湾教育部が主催する試験。台湾の大学に入学する際、公的に華語（中国語）能力を証明できる。入門基礎、中上級、超級の3レベルがある。CEFRに対応している。
〈国内問合先〉
日本台湾教育センター　http://tecj.tku.edu.tw/jp/

韓国語

TOPIK（韓国語能力試験）
韓国政府が認定する韓国語（ハングル）試験。韓国の大学への留学希望者が公式に語学力を証明できる。TOPIK Ⅰ（1 ～ 2級）とTOPIK Ⅱ（3 ～ 6級）から選んで受験する。6級が最高級。
〈国内問合先〉
（公財）韓国教育財団　https://www.kref.or.jp/examination

学力試験／資格

AP（Advanced Placement）
アメリカの高校で実施されている制度。高校で大学レベルの内容を学習し、試験で所定の成績を修めると、大学の単位として認められる。試験の科目は選択できる。日本では、アメリカン・スクール・イン・ジャパンなど複数のインターナショナルスクールで実施されている。
〈実施機関〉
College Board　https://apstudents.collegeboard.org/

ACT（American College Test）
主に米国の大学入学希望者を対象とした学力試験。英語、数学、読解力、理科とオプションのライティングからなる。日本各地のインターナショナルスクールなどで、年2～5回実施されている。
〈実施機関〉
ACT　https://www.act.org/content/act/en.html

GCE-A-Levels（General Certificate of Education, Advanced Level）
大学の入学資格としてイギリスで最も広く認められている資格。大学での専攻に合わせて、3～ 4科目を専門的に2年間勉強する。日本では、ブリティッシュ・カウンシルで年に2回実施されている。
〈国内実施機関〉
ブリティッシュ・カウンシル
https://www.britishcouncil.jp/en/exam/other/school/cambridge-igcse-a-level/cie

GMAT（Graduate Management Admission Test）
ビジネススクール（経営大学院）への入学希望者を対象とした学力試験。分析記述、総合推理、数学、英語の4科目からなる。東京、名古屋、大阪、福岡で受験できる。
〈実施機関〉
Graduate Management Admission Council（GMAC）
https://www.gmac.com/

GRE（Graduate Record Examinations）
学術系大学院入学希望者を対象とした学力試験。General Test（英語、数学、分析作文）とSubject Test（6種の科目別テスト）の2種類がある。CBT（コンピューター版）のGeneral Testは東京と大阪で通年受験できる。PBT（ペーパー版）のGeneral TestやSubject Test は、年2～3回、福岡と沖縄で受験できる。
〈実施機関〉
Educational Testing Service（ETS）　https://www.ets.org/gre/
〈CBT 国内問合先〉
プロメトリック（株）　http://ac.prometric-jp.com/gre/jp/index.html

IB（International Baccalaureate）
国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する国際的な教育カリキュラム。2年間のDPプログラム最終試験で所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格（国際バカロレア資格）が取得できる。日本では、日本語によるIBと英語によるIBが実施されている。
〈実施機関〉
International Baccalaureate Organization　https://www.ibo.org/

LSAT（Law School Admission Test）
アメリカやカナダの法科大学院（J.D.プログラム）入学に際して要求される学力試験。長文読解、分析、論理、ライティングからなる。日本では、テンプル大学ジャパンキャンパスで年2回実施されている。
〈実施機関〉
Law School Admission Council（LSAC）　https://www.lsac.org/lsat

SAT（Scholastic Assessment Test）
主にアメリカの大学入学希望者を対象とした共通試験。読解、数学、文法、エッセイ（任意）からなるReasoning Testと、20種の科目別試験から1回の試験につき最高3科目まで選んで受験するSubject Testsの2種類がある。日本各地のインターナショナルスクールなどで実施されている。
〈実施機関〉
College Board　https://www.collegeboard.org/

SSAT（Secondary School Admission Test）
主にアメリカの中学、高校入学希望者を対象とした学力試験。算数／数学、英語、読解、ライティングの4科目からなる。日本では、アメリカン・スクール・イン・ジャパンと名古屋国際学園でそれぞれ年数回実施されている。
〈実施機関〉
SSAT　https://ssat.org/